

学校 番号	60	学校名	赤穂高等学校
----------	----	-----	--------

令和6年度学校評議員活用状況報告書

第 1 回学校評議員会 【令和6年6月20日（木）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

- | | | |
|------------------|-------------|-------------|
| 1 委嘱状交付 | | |
| 2 学校長挨拶 | | |
| 3 自己紹介 | | |
| 4 本校の概況について | | |
| (1) 学校評価について | (2) 生徒指導係より | (3) 生徒指導係より |
| (4) 生徒会係より | (5) 商業科より | (6) 各学年より |
| (7) 定時制の取り組みについて | | |
| 5 意見交換 | | |

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- | |
|---|
| 1 ホームルーム活動を参観いただくことで生徒の様子を把握いただいた。 |
| 2 資料を簡素なものとするとともに、資料を事前に送付し目を通していただいた。学校側の説明も要点をまとめて行うよう心掛けた。 |

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- | |
|--|
| 1 ホームルーム参観の感想 |
| ・学年集会では、教員からの話や説明を真剣に聞いている姿が印象的だった。 |
| ・ICT活用の授業の参観を希望。中学校での指導の参考にしたい。 |
| ・地域課題をテーマとした探究活動について、中・高で連携した取り組みができると良いと考える。総合的な探究の時間の参観を希望。 |
| 2 進路について |
| ・赤穂高校の生徒は多様な進路に向かっている。赤穂総合学科新校の「総合学科」としての役割に期待。 |
| ・上伊那管内の就職が多いことを評価。 |
| ・定時制において家居の卒業生がいることについて心配。 |
| 3 子どもたちの状況等について |
| ・新型コロナや核家族化の影響か、コミュニケーション能力の低い子どもが多いように感じる。丁寧な指導に期待。 |
| ・子どもたちは個性があるが、覇気はないように感じる。 |
| ・中学校から高校に進学する際にそれまで取り組んできたスポーツから離れてしまう子どもが多い。赤穂高校の高い部活加入率に期待。 |
| ・高校1年生の生徒はどこの学校であっても「幼い」という印象。その子どもたちを3年間で成人に育てなければならない高校は大変。地域も一緒に支え育てることが大切。 |
| ・現在、定時制では卒業後に就職となる者が多いが、仕事への定着率を高められるような教育に期待する。 |

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

本校の教育活動及び生徒の様子等については一定の評価をいただいた。また、中学校関係者の評議員からも中高での連携についてご提案等をいただけた。評議員会でいただいたご意見、ご助言を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしてまいりたい。
